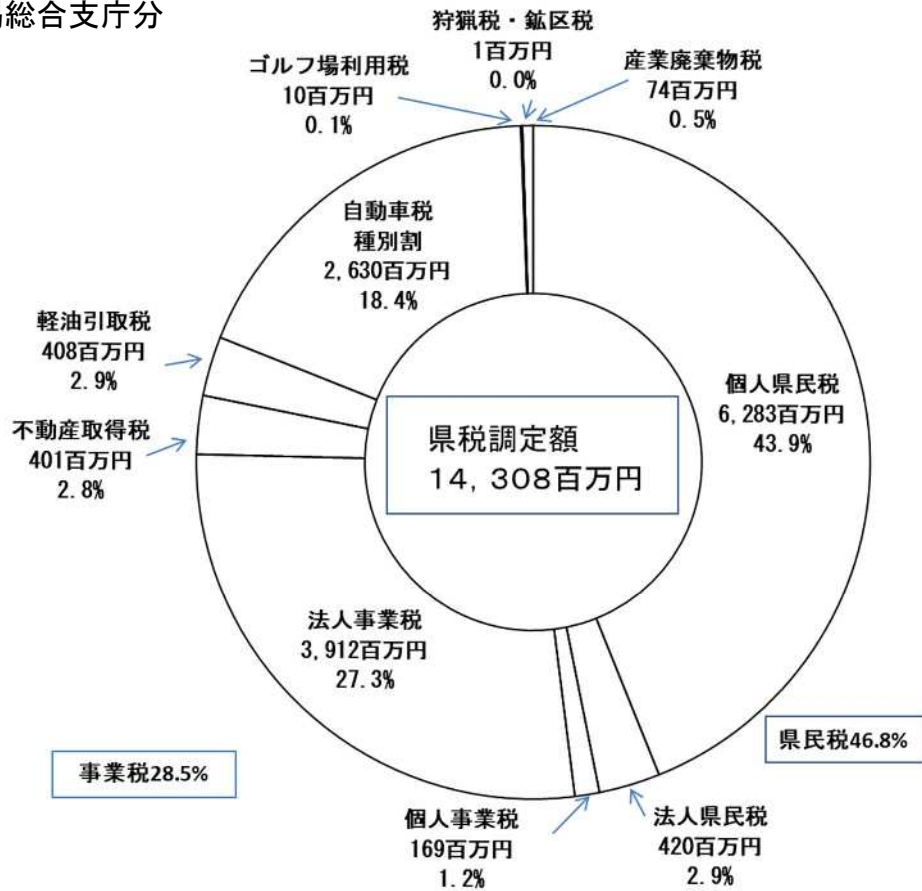


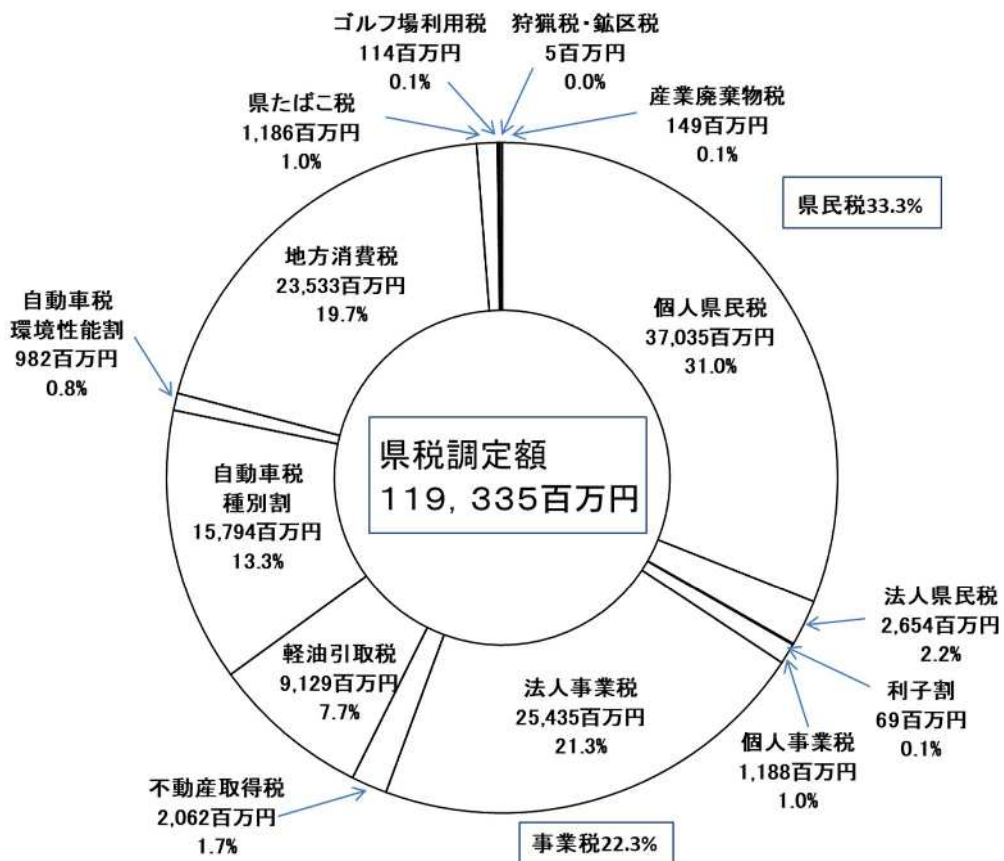
## 14 県税の状況

◇県税の状況（現年度分 税目別 令和5年3月31日現在）

### ・ 置賜総合支庁分



### ・ 全県分



## 15 置賜地域各市町の行財政と将来ビジョン

### 【米沢市】

先人たちが育んできた豊かな精神文化を継承・向上させるとともに、学園都市が持つ機能を最大限活かして、未知なるものへの果敢な挑戦を行い、それが創造を生み、そしてまた新たな創造につながるといった連鎖を起こすことにより、ひと（市民）が輝くまちを目指す。

#### 1 財政の状況

(単位：百万円、%)

3年度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	50,406	48,954	1,453	1,364	87.1	40,150	7.8	20,987	0.58
当初予算額（一般）			令和5年度		令和4年度		前年度対比		
			40,620		40,790		-0.42		

#### 2 行政方針

##### 【長期計画における目標】

○米沢市まちづくり総合計画基本構想・基本計画（平成27年9月29日議決、計画期間：平成28～令和7年度）  
市の将来像を「ひとが輝き 創造し続ける 学園都市・米沢」と定め、その実現のために次の6項目を基本目標として設定している。

- ① 挑戦し続ける活力ある産業のまちづくり
- ② 郷土をつくる人材が育つ、教育と文化のまちづくり
- ③ 子育てと健康長寿を支えるまちづくり
- ④ 自然と都市の魅力が調和し、賑わいと交流を促すまちづくり
- ⑤ 安全安心に暮らせるまちづくり
- ⑥ 持続可能なまちづくり（協働・行政経営）

##### 【令和5年度の行政方針】

米沢市まちづくり総合計画第4期実施計画の2年目となる令和5年度は、実施計画に掲げた施策を着実に推進するほか、SDGs未来都市として、本市の誇るべき地域資源を最大限に活用し、全ての「ひと」が安心して住み続け、関わり合い、つながりながら発展していく持続可能なまちを目指す。

特に、今年度は、屋内遊戯場を併設した子育て世代活動支援センターが開館するとともに、三友堂病院と一体的な建設を進めてきた米沢市立病院が開院する。また、若い世代を始めとする人材育成の取組として、新たに「地域づくり人(じん)育成塾」を実施するほか、「最上川源流よねざわ紅花プロジェクト」や「米沢市版DMO推進事業」を継続し、まちに活気と活力を創出する。さらに、(仮称)南西中学校の整備や広幡、塩井コミュニティセンターの建替を進め、持続可能な行政経営を推進する。

#### 3 主要プロジェクト

区分	プロジェクト名	事業期間	総事業費 (百万円)	備考
実施中	病院建設事業	H30～	6,694※	※令和5年度事業費
	子育て世代活動支援センター整備事業	R2～	391※	
	SDGs推進事業	R3～	6※	
	米沢市版DMO推進事業	R4～	126※	
	(仮称)南西中学校施設整備事業	R4～	175※	
実施予定	地域づくり人育成塾の実施	R5～	3※	
	広幡、塩井コミュニティセンター建替事業	R5～	120※	
	統合型GIS整備事業	R5～	61※	

## 【長井市】

市民と行政が互いに協力し合いながら、本市の未来を共に考え、今ある豊かな自然・文化、産業、人と人とのつながりなどをしっかりと守り、未来に向かって育てていくことによって、市民が幸せを感じながら暮らせるまちを目指している。

### 1 財政の状況

(単位：百万円、%)

3年度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	20,508	19,800	708	615	84.0	23,112	10.9	8,367	0.44
当初予算額（一般）			令和5年度		令和4年度		前年度対比		
			18,684		18,000		+3.8		

### 2 行政方針

#### 【長期計画における目標】

○長井市第五次総合計画（平成26年3月24日議決、計画期間：平成26～35年度）に掲げる「長井の豊かな自然環境や文化を未来につないでいく」・「市民と行政がともにまちづくりに取り組む」・「市民がしあわせを感じられるまちを創る」の3つの基本理念に基づき、長井市の将来像である「みんなで創る しあわせに暮らせるまち 長井」を実現するために8つの基本目標を定めている。

- |                        |                          |
|------------------------|--------------------------|
| ① 健やかにいきいきと暮らせるまちづくり   | ⑤ 住みやすく魅力あふれるまちづくり       |
| ② 未来を担う心豊かな子どもが育つまちづくり | ⑥ みんなで築く安全・安心なまちづくり      |
| ③ 心豊かで元気に活動できるまちづくり    | ⑦ 市民と行政が一体となった協働によるまちづくり |
| ④ 資源を活かし活力を生み出すまちづくり   | ⑧ 市民と共に未来を創る体制づくり        |

#### 【令和5年度の行政方針】

長井市第五次総合計画をまちづくりの指針とし、急速に進む人口減少、社会情勢の変化に対応するため、引き続き「第2期長井市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げた施策により課題に取り組む。

また、令和5年度は、多様な立場の人が認め合い、支えあう地域の実現に取り組むこと、持続可能な長井市の実現に取り組むことを市政運営の基本的な考え方とし、デジタル技術を活用し地域課題を解決する「スマートシティ長井実現事業」のほか、グリーントランスフォーメーションの取り組みやダイバーシティ（多様性）・インクルージョン（包括）の推進等により持続可能なまちづくりを目指した事業を展開していく。

### 3 主要プロジェクト

区分	プロジェクト名	事業期間	総事業費 (百万円)	備考
実施中	公共施設等活用事業	R4～	30※	※令和5年度事業費事業拡充
	遊びと学びの交流施設関連事業	R5	159※	
	公共複合施設屋外遊具整備工事事業	R5	50※	
	旧本庁舎跡地活用事業	R5	100※	
	スマートシティ長井実現事業	R3～	172※	
	魅力ある地域づくり事業	R5	100※	事業拡充
	国内外都市交流推進事業	R5	49※	事業拡充
	学童クラブ施設改修等工事事業	R5	13※	

## 【南陽市】

あらゆる世代が誇りと生きがいを持ち、安心して暮らしていくことができる社会を実現するため、ひと、もの、活動等のあらゆる地域資源をつないで、新たな価値の創造を目指します。

### 1 財政の状況

(単位：百万円、%)

3年度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	19,419	18,221	1,198	1,186	88.2	15,465	12.0	8,557	0.48
当初予算額（一般）			令和5年度		令和4年度		前年度対比		
			16,922		15,930		6.2		

### 2 行政方針

#### 【長期計画における目標】

○第6次南陽市総合計画（令和3年3月策定 令和3年度～令和12年度）

将来都市像を「つながり つどう 縁結ぶまち 南陽」とし、実現のために1つの横断的目標と7つの基本目標を設定している。

（横断的目標）

新たな日常（ニューノーマル）の構築

（前期基本計画の目標）

- |                      |                        |
|----------------------|------------------------|
| ①健やかで安心な暮らし・子育てを実現する | ②地域に根差した人材を育てる         |
| ③力強い産業の基盤をつくる        | ④強くてしなやかなまち・住みよいまちをつくる |
| ⑤自然の豊かさを守る           | ⑥人がつながりまちを育てる          |
| ⑦発信力のあるまちづくりを進める     |                        |

#### 【令和5年度の行政方針】

第6次南陽市総合計画の将来都市像「つながり つどう 縁結ぶまち 南陽」を基本姿勢に、令和5年度施政の骨格である「子どもを産み育てやすいまち」「年をとっても安心して暮らせるまち」「人が集まり賑わいのあるまち」の実現に向け、各事業を展開します。

### 3 主要プロジェクト

区分	プロジェクト名	事業期間	総事業費 (百万円)	備考
実施中	3人っ子ハッピーサポート事業	H27～	21 ※	※令和5年度事業費
	安全安心生活排水路整備事業 (浸水対策)	H27～	29 ※	
	学校・家庭・地域の連携協働推進事業 (放課後子ども教室等)	H28～	36 ※	
	ラーメン課R&Rプロジェクト推進事業	H28～	1 ※	
	ワイン振興支援事業	H29～	4 ※	
	地域交通総合対策事業	H30～	3 ※	
	都市公園長寿命化対策支援事業	H30～	45 ※	
	宮内地区交流センター整備事業	R4～	590 ※	
実施予定	南陽市自分ごと化会議事業	R5	3 ※	
	書かない・待たない・行かなくてもすむ 市役所の推進事業	R5	67 ※	
	児童福祉総務一般事務（子どもの居場所 支援臨時特例事業）	R5	9 ※	
	南陽みらい議会プロジェクト	R5	1 ※	

## 【高島町】

高島町町民憲章及び第6次高島町総合計画に基づき、これまでに築いてきた伝統と基盤を大切にしながら、同時に新しい時代の価値を積極的に創造し、生き生きと躍動する町、心の通い合うまちづくりを目指している。

### 1 財政の状況

(単位：百万円、%)

3年度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	13,255	12,474	780	760	87.3	13,183	10.6	6,977	0.40
当初予算額（一般）			令和5年度		令和4年度		前年度対比		
			12,640		11,040		+14.5		

### 2 行政方針

#### 【長期計画における目標】

第6次高島町総合計画（平成30年12月基本構想議決、計画期間：平成31～令和10年度）

目指す町の将来像を、笑顔があふれ幸せを感じている心のありようや、人と人が地域の中でつながっている『ゆきかう「またね∞」 あふれる「うふふ∞」』とし、今も未来も一人ひとりが「しあわせ」を感じられる持続可能なまちづくりの実現に向けて28の基本目標を設定している。

#### 【令和5年度の行政方針】

第6次高島町総合計画が5年目を迎えたことから、前期計画の進捗状況等の検証を行うとともに、重要度・優先度の高い施策等については積極的に事業展開を加速させ、目標の実現に向けて施策に取り組んでいく。

#### ◆主要（重点）施策

- ①人が元気なまちづくり
- ②産業が元気なまちづくり
- ③安全・安心なまちづくり
- ④効率的な行財政運営

### 3 主要プロジェクト

区分	プロジェクト名	事業期間	総事業費 (百万円)	備考
実施中	放課後児童クラブ事業	R3～	92※	※令和5年度事業費
	ひとり親家庭等生活支援事業	H29～	4※	
	スマートIC整備事業	R3～	206※	
	新庁舎建設事業	R1～	1,791※	
	リーダー経営人財育成塾事業	R4～	10※	
	病児保育事業	R4～	11※	
	地区公民館再エネ・脱炭素改修工事	R5～	14※	
	フォーチュンタウン駅西助成事業	R5～	11※	
	新規就農者支援関連事業	R5～	49※	
	起業・創業ビジネスセミナー事業	R5～	1※	
	学校給食費負担軽減事業等	R5～	11※	

## 【川西町】

全ての町民、事業者、各種団体と町が、地域社会の課題の解決を図るため、それぞれの自覚と責任の下に情報を共有しながらその立場や特性を尊重し協力して取り組む「協働」の基本理念を踏まえ、老・若・子・男・女それぞれの主体の関係を深めながら「共」に新しい時代に「挑戦」・「創造」し、まちづくりを発展させる「共創」によって「協働のまちづくり」をさらに充実、成熟させる必要があることから、まちづくりのテーマを「協働」そして「共創へ」としてまちづくりを進めています。

### 1 財政の状況

(単位：百万円、%)

3年度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	12,410	11,947	463	297	91.5	14,250	12.0	6,893	0.25
当初予算額（一般）			令和5年度		令和4年度		前年度対比		
			11,354		11,349		+0.04		

### 2 行政方針

#### 【長期計画における目標】

〇かわにし未来ビジョン（第5次川西町総合計画基本構想（平成27年12月議決、構想期間：平成28年度～令和7年度））

町の将来像を「緑と愛と丘のあるまち」とし、基本目標である「夢と愛を未来につなぐまち」の達成に向けて、3つの分野別目標を設定し共創による協働のまちづくりを展開する。

- ① 「集まる」まちをつくる（ひとづくり）
- ② 「楽しい」まちをつくる（ちいきづくり）
- ③ 「挑戦する」まちをつくる（しごとづくり）

#### 【令和5年度の行政方針】

かわにし未来ビジョン（第5次川西町総合計画後期基本計画）及び川西町まち・ひと・しごと創生総合戦略（計画期間：令和3年度～令和7年度）におけるリーディングプロジェクト並びに5つのプロジェクトを重点的に推進する。

##### ◆主要プロジェクト

- ① 地域経済活性化プロジェクト
- ② 移住・定住・交流促進プロジェクト
- ③ 男女共同参画推進プロジェクト
- ④ 町民総活躍プロジェクト
- ⑤ 安心して暮らせるまちづくりプロジェクト

##### ◆リーディングプロジェクト

メディカルタウン整備推進プロジェクト

### 3 主要プロジェクト

区分	プロジェクト名	事業期間	総事業費 (百万円)	備考
実施中	子育て支援医療事業	H24～	54 ※	※令和5年度事業費
	定住住宅支援事業	R3～	5 ※	
	メディカルタウン整備事業	H28～	16 ※	
	地域振興拠点施設整備事業	R4～	183 ※	
	町有牛貸付管理事業	S56～	78 ※	
	有機農業産地づくり推進緊急対策事業	R4～	8 ※	
	再生可能エネルギー利活用事業	R4～	15 ※	
実施予定	中小松菊田線幅広路肩設置事業	R5～	26 ※	
	フレンドリープラザ開館30周年事業	R5～	15 ※	

## 【小国町】

小国町の特性である美しく豊かな自然と、文化性を重んずる町の人々との深いかわりによって育まれてきた独自の生活文化、生活技術、すなわちふな文化の継承をまちづくりの根底に据え、さらに新しいふな文化の創造と伝承に向けて、多様な人々の「協働と交流と連携」によるまちづくりを展開している。

### 1 財政の状況

(単位：百万円、%)

3年度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	7,981	7,508	473	473	81.2	7,880	12.4	4,432	0.26
当初予算額（一般）			令和4年度		令和3年度		前年度対比		
			6,108		6,115		-0.1		

### 2 行政方針

#### 【長期計画における目標】

○第5次小国町総合計画 基本構想（平成31年3月議決、構想期間2019～2025年度）

「自然を愉しみ みんながわくわくする 白い森の国おぐに」をめざすべき姿とし、次の4つ基本構想の柱を基軸に、各種まちづくりを展開している。

- ① 白い森の国を担う「人」づくり
- ② 白い森の魅力を磨く「環境」づくり
- ③ 白い森を舞台とする生き活きとした「暮らし」づくり
- ④ 持続可能な行財政運営

#### 【令和5年度の行政方針】

地方自治体を取り巻く環境や国・県の政策動向を捉えながら、「白い森まるごとブランド構想」の実現を目指し、「先を見る目」、「投資のタイミング」、「町民の意見を聞くこと」という視点から、「みんなが輝いている小国町」を展望した施策を展開していく。

### 3 主要プロジェクト

区分	プロジェクト名	事業期間	総事業費 (百万円)	備考
実施中	白い森みらい創生事業	H29～	28 ※	※令和5年度事業費
	保小中高一貫教育支援事業	H29～	37 ※	
	地域づくり支援員導入事業 (地域おこし協力隊の受け入れ)	H27～	9 ※	
	移住・定住促進事業	H28～	9 ※	
	道の駅機能拡充事業	H30～	6 ※	
	ワカモノプロジェクト推進事業	R2～	1 ※	
	小国高校県外募集支援事業、留学生受入事業等	R2～	30 ※	
	次期総合センター建設事業	H26～	250 ※	
	歴史民俗資料館整備事業	R4～	14 ※	
	森林サービス産業創出事業	R4～	10 ※	

## 【白鷹町】

心豊かな「潤い」を源流として、人と人、人と地域、そして地域と地域とが、多様な形でつながり、生み出す新たな「対流」を的確に捉え、地域外に住みながらこの地域に関わっていく関係人口の増加や、これまでにない広域的な市町村連携を促進しながら、町民一人一人が生き生きと活躍し輝く、未来につながるまちをめざします。

### 1 財政の状況

(単位：百万円、%)

3年度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	10,692	9,652	1,040	894	86.8	11,917	9.3	5,237	0.28
当初予算額（一般）			令和5年度		令和4年度		前年度対比		
			8,710		8,450		+3.08		

### 2 行政方針

#### 【長期計画における目標】

○第6次白鷹町総合計画（基本構想…平成31年3月策定、構想期間：令和2～11年度）

まちづくりの理念として「共創のまちづくり」を掲げつつ、次の4つの基本目標を定め、まちづくりを推進します。

1. 豊かな自然に包まれ、だれもが住みよく、安心・やすらぎを感じる「まち」づくり
2. 夢を持ち郷土を愛する「ひと」づくり
3. 地域資源を活かし、魅力と活力にあふれる「しごと」づくり
4. 地域の個性を磨き、「連携する」まちづくり

将来像 人、そして地域がつながり 輝き続ける 潤いのまち

#### 【令和5年度の行政方針】

中央拠点と各地域拠点とを相互につなぐコンパクト+ネットワークによるまちづくりの考え方を基本に、人材確保、脱炭素化の実現、DXの推進の視点をもって、「人づくり」「産業・経済」「地域力」「定住化」の4つの分野を施策の柱として着実に進め、暮らし・社会・経済が統合する持続可能な社会を目指すこととしています。特に、人口減少緊急対策として、住環境の整備などによる本町版「職住育近接」を実現することで、子育て世代の転出抑制および移住促進により、定住人口を確保していきます。

### 3 主要プロジェクト

区分	プロジェクト名	事業期間	総事業費 (百万円)	備考
実施予定	保育料等無償化事業	R4～	61	
	子育て支援&若者定住促進住宅整備事業	R4～	35	
	地域防災対策事業	R5	3	
	森林デジタル管理推進対策事業	R5	49	
	デマンド型交通運行事業	R4～	18	
	地域人材ベースキャンプ設立事業	R5	10	
	省エネ住宅促進事業	R5	2	
	介護人材確保事業	R5	3	
	スクールバス導入事業	R5	96	
	集落支援員事業	R5	13	
	森林・林業再生事業	R4～	4	
	荒砥高等学校魅力化推進事業	R4～	11	



## 【飯豊町】

豊かな自然環境や農山村の歴史と文化を礎とした地域のすばらしいものにこだわりを持ち、地域資源を活用した新たな産業おこしなど、町民自身の自信や誇りにつながるまちづくり、そして、この地域資源を未来ある子どもたちへ継承するまちづくりを目指します。

### 1 財政の状況

(単位：百万円、%)

3度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	7,674	7,202	472	420	85.6	10,586	12.0	4,138	0.19
当初予算額（一般）			令和5年度		令和4年度		前年度対比		
			8,061		6,635		-21.5		

### 2 行政方針

#### 【長期計画における目標】

第5次飯豊町総合計画（令和3年3月4日議決、計画期間：令和3～令和12年度）

基本理念に「やっぱり、飯豊で幸せになる」、町が目指す将来像に「田園の息吹が暮らしを豊かにするまち」を掲げ、まちづくりの原点である「住民主体のまちづくり」「手づくりのまち いいで」を継承し、国際的なテーマであるSDGsの17のゴールを意識しながら、町民と行政、多様な主体との協働による持続可能なまちづくりを推進していきます。

＜施策の大綱＞

- ①人をはぐくむまち                      ②世代をつなぐまち                      ③縁をつむぐまち
- ④郷土をたがやすまち                  ⑤可能性をひらくまち

#### 【令和5年度の行政方針】

令和4年度8月に発生した大雨災害からの復旧と復興に重点を置き、災害復興元年と位置付けて災害復興に全力で取り組みます。また、令和5年度は町政施行65周年の年でもあり、第5次飯豊町総合計画に掲げる10の重点プロジェクトを中心に、「田園の息吹が暮らしを豊かにするまち」の実現に向け、引き続きフロンティア精神で小さな町からの挑戦を続けます。

＜重点プロジェクト＞

- ①住民主体と協働によるまちづくり    ②起業・協働による仕事づくり    ③電池バレー構想の展開
- ④デジタル化の推進    ⑤美しい田園景観をみんなで未来に残そう    ⑥多極分散・循環型社会の実現
- ⑦農の未来事業の推進    ⑧いいでの子大したもんだプロジェクトの推進    ⑨いいで田園ルネサンス
- ⑩住民が輝き、職員も輝く

### 3 主要プロジェクト

区分	プロジェクト名	事業期間	総事業費 (百万円)	備考
実施中	令和4年8月豪雨災害復旧事業	R5～	1,531※	※令和5年度事業費
	町民総合センター「あ～す」改修事業	R4～R5	511※	
	移住定住促進事業	H26～	18※	
	家庭保育支援事業	R5～	3※	
	いいで農村未来研究所運営事業	R4～	1.1※	
	森づくり支援・森林整備事業	R4～	25※	
	農地利用の最適化に関する地域計画策定事業	R5	3.5	
	学校・家庭・地域の連携協働推進事業	R5～	7※	
	豪雪地帯安全確保緊急対策事業	R4～R5	6.5※	
	消雪設備改修事業	R5	34	

## 16 地域指定

### ◇地域指定の状況

指定区分 (関係法令)	米 沢 市	長 井 市	南 陽 市	高 畠 町	川 西 町	小 国 町	白 鷹 町	飯 豊 町
特別豪雪地帯 (豪雪地帯対策特別措置法)	○	○	○	○	○	○	○	○
過疎地域 (過疎地域自立促進特別措置法)					○	○	○	○
振興山村地域 (山村振興法)	△		△	△	△	○	△	△
辺地を有する市町 (辺地に係る公共的施設の総合整備のた めの財政上の特別措置等に関する法律)	○			○	○	○	○	○
電源地域 (発電用施設周辺地域整備法)		○				○	○	○
水源地域 (水源地域対策特別措置法)						○		
地方拠点都市地域 (地方拠点都市地域の整備及び産業業務 施設の再配置の促進に関する法律)	○	○	○	○	○	○	○	○
特定農山村地域 (特定農山村地域における農林業等の活 性化のための基盤整備の促進に関する法 律)	○	△	△	△	△	○	△	○
地域未来投資促進地域 (地域経済牽引事業の促進による地域の 成長発展の基盤強化に関する法律)	○	○	○	○	○	○	○	○

注：△は、一部指定

資料：山形縣市町村概要（令和4年刊）

## 17 置賜地域の市町一覧

### ◇置賜地域の市町一覧（令和5年5月31日現在）

	米沢市	長井市	南陽市
所在地	米沢市金池五丁目2番25号	長井市栄町1番1号	南陽市三間通436番地の1
郵便番号	992-8501	993-8601	999-2292
電話番号	0238-22-5111	0238-84-2111	0238-40-3211
FAX番号	0238-22-0498	0238-83-1070	0238-40-3242
市長 (任期満了日)	中川 勝 (R5. 12. 21) 2期目	内谷 重治 (R8. 12. 14) 5期目	白岩 孝夫 (R8. 7. 29) 3期目
副市長 (任期満了日)	大河原 真樹 (R6. 3. 31) 1期目	齋藤 環樹 (R7. 3. 31) 1期目	大沼 豊広 (R8. 12. 31) 3期目
議員定数 (任期満了日)	24人 (R9. 4. 30)	16人 (R9. 5. 4)	17人 (R6. 3. 31)
議会議長	相田 克平	鈴木 富美子	舩山 利美
議会副議長	堤 郁雄	金子 豊美	梅川 信治

	高畠町	川西町	小国町
所在地	高畠町大字高畠436番地	川西町大字上小松977番地1	小国町大字小国小坂町二丁目70番地
郵便番号	992-0392	999-0193	999-1363
電話番号	0238-52-1111	0238-42-2111	0238-62-2111
FAX番号	0238-52-1543	0238-42-2724	0238-62-5464
町長 (任期満了日)	高梨 忠博 (R8. 4. 23) 1期目	原田 俊二 (R6. 4. 28) 5期目	仁科 洋一 (R6. 8. 1) 2期目
副町長 (任期満了日)	深瀬 吉弘 (R9. 1. 31) 1期目	鈴木 清隆 (R8. 9. 30) 1期目	阿部 英明 (R6. 12. 31) 1期目
議員定数 (任期満了日)	15人 (R5. 8. 31)	13人 (R9. 4. 30)	10人 (R9. 4. 29)
議会議長	近野 誠	井上 晃一	安部 春美
議会副議長	佐藤 仁一	伊藤 進	遠藤 和彦

	白鷹町	飯豊町
所在地	白鷹町大字荒砥甲833番地	飯豊町大字椿2888番地
郵便番号	992-0892	999-0696
電話番号	0238-85-2111	0238-72-2111
FAX番号	0238-85-2128	0238-72-3827
町長 (任期満了日)	佐藤 誠七 (R6. 10. 25) 4期目	後藤 幸平 (R6. 11. 6) 4期目
副町長 (任期満了日)	田宮 修 (R8. 3. 31) 1期目	高橋 弘之 (R8. 3. 31) 1期目
議員定数 (任期満了日)	12人 (R9. 4. 30)	10人 (R5. 8. 5)
議会議長	菅原 隆男	菅野 富士雄
議会副議長	関 千鶴子	古山 繁巳

## 18 第4次山形県総合発展計画 置賜地域の発展方向（概要）

### 1 置賜地域の発展方向（目指す姿）

- 地域の技術力を結集したイノベーションにより新たな価値が創出され、ブランド力を活かして産業の収益力が向上している。
- 「人生100年時代」の到来に向け、多様な主体と連携した健康づくり活動拠点の形成が進み、誰もがいきいきと活躍できる地域づくりの取組みが進展している。
- 宮城・福島両県や関東・首都圏との近接性を活かした「県南ゲートウェイ」としての発展基盤の確立に向け、交通アクセスの強化が進展している。

### 2 地域の発展に向けた主な取組み

#### （i）「置賜」地域の総合力を結集した高付加価値産業群への進化

- 地域の基幹産業である製造業の競争力強化に向けた新たな強みや特色の創出を促し、ものづくり企業間のネットワーク強化や産学官金の連携により地域の稼ぐ力を向上していく。
- 園芸作物や米沢牛等のブランド力強化、道の駅など観光分野との連携強化により、「農と食」の魅力を高め、これを支える収益性の高い産地を形成していく。
- 置賜地域を彩る「花々」や米沢牛・地酒・ワインなどの「美食・美酒」、冬の魅力としての「雪」など、置賜ならではの資源を戦略的に活用した誘客の促進とインバウンドの拡大を推進していく。

#### （ii）「置賜」の持続的発展を支える、活力あふれる地域社会の形成

- 市町との連携による広域的な結婚支援活動を展開するほか、妊娠・出産から子育てまでの切れ目のない支援体制を充実させていく。
- 米沢栄養大学をはじめ多様な主体と連携・協働しながら、高齢者はもとより幅広い世代が住み慣れた地域で、健康かつ安心して暮らせるための取組みを推進していく。
- 若者と地域の活躍人（びと）、UIターン者との交流の機会を提供するなど、置賜に対する愛着と誇りを醸成し、互いに輝きあう地域づくりを推進していく。

#### （iii）人々の交流で賑わう「置賜」を支え、地域の価値を高める社会基盤の形成

- 新潟山形南部連絡道路の早期整備に向け、隣県等との連携を強化するとともに、一般国道287号米沢長井道路の整備を進め、置賜地域の高速交通ネットワークを充実、強化していく。
- フラワー長井線など地域公共交通の充実を図り、住民の利便性を向上させるとともに、関係交流人口の創出・拡大を加速していく。
- 置賜の地域資源を活かした風力発電やバイオマスなど再生可能エネルギーの導入促進による脱炭素社会の形成を推進していく。

